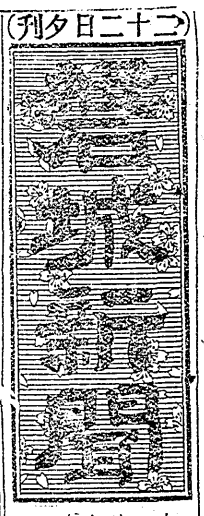
夕刊（二十二日）
休刊　大祭第一第三日曜
定價　一ケ月二十錢　郵税十五錢
廣告料　壹行六十錢　指定廿錢
福島縣平町田町十六番地　磐城新聞社
發行所　電話五六四番
發行兼編輯印刷人　蓮沼龍輔



筆のすさび

うらんかな

多く知られてない新聞社相手の商賣

赤井嶽男

○1930年の小説

世帶

女、酒、戀、鼓、幕を叩き破る樣なジャズが吠え出して彼と彼女のため息を呑んでしまつた。氣が狂ふ目が廻る、フラフラとした、頭を手に取つたペン、此奴が滅茶苦茶に紙の上を走つてデッチ上げたのが貧乏世帶だ。だから餘り責任は持てぬ時には太陽が三角に輝いたり、月夜の大空に目も文な紅虹を現出する樣な脱線が無いとも限らぬ、だが皆これ都會の癖病患者の寢言と謂めて讀んでくれ給へ

などと最初から人を呑んでかゝつてゐるのがあるかと思へば之れも矢張り一、九三〇年の小說『貧乏』と云ふのが

夜の銀座に灯がともつた、ラッパズボンが風を切てポップ娘の頬からしのび笑ひが洩れる「ハロー」「グットナイト！」「いかゞ？」……お牛憎樣、そんなんぢやねねや！」「チエッ!!……」ヤケに蹴飛ばした彼女の裳が砂ッ埃を捲いて足、足、足！の奔流の中に消て行く、一、九三〇年の春は息吐く間も無い急テンポで街頭を走る

と云つた具合に盛んにイットを發散してかゝつて來てゐるのなどもある、そうかと思ふと

之れを發表するに當つて私は亂一篇が大分目先きの變つてゐるものであるを先ず以て讀者諸賢に謝りして置き度いと思ふ、明治中葉の立工生活に取材して、無智文盲の彼等の日常に吾人の夢想だにせぬ人情美の存するを認め、意地と達引の前には生命を抛つて顧慮する所無きその氣概を描き他迄も彼等の生活表現に忠實であらうと勉めた。

私が禿筆をも顧みず、本篇に筆を染めた動機と云ふものは、かつて――明治廿一年十二月十八日尤大十數哩に渉る關西鐵道坊谷、加太、金坊（龜山柘植間）の三山に跨る鈴鹿峠貫通工事牢ばに勃發した大爆破事件であるその概略を示せば、鱗組を統師する浪木貞之助と三引組を統べる渡邊剛三との間に芽生えた確執は月と倶に增大して終に鱗組は西首と仰ぐ貞之助を三引組の毒手に殺められ飯場は解散の止むなきに立至つた

然し茲に組の謀將龍頭の三次の存するあつてよ殘黨を引しめ、强敵三引組に衝り終にはその工區を爆破し、飯場を燒打つて流石の渡邊剛三をして顏色なからしめた、然も組の怨恨は是にて盡きざるに非ずとなし、終始剛三の行動を監視して最後に生命を屠るに至る、此の間三次を援げて東西に活躍する面々に貞之助の實弟花の木の若親分なり鈴蛇花の如き女馬士のた加津あり、更に兇盜閻魔小僧の辰造は事件の發展と倶に變幻出沒して一臂の力を添へる等、劇的場面に伴ふて變轉する興味と旅出する怪奇の連續に於て私は他の如何なる讀物にも敗けを取らぬ事を確信する

と云ふ樣な如何にも波瀾重疊迂餘曲折どうしても讀せずには置かぬと云つた具合にかゝつて來て而も見世物小屋の一寸幕を上げて見せる形ちに

「御奇特過ぎます、何の何の、高が一人で飲みなさる分に、何のた代が要らうものか、た發餞となれや南無觀世音、有難う、戴きますぢやが、シテ又に前はツイぞ見掛けぬ旅のた衆、此の山奥へはまあ何處から何處へ往きなさるのだね」

「アイサ、俺ア尾張者でよ關から切れて此の加太の工事場へ急ぐ者だが恰度幸ひた婆アさんに聞いて見れやア解るだらう、鱗組の飯場へは未だ何れ位里程がありやすかい」

「鱗組？と云やア伊賀衆が仕事場山二つ越してから訪ねなさるが宜い迚も遠でも敎ゑ惡い、幸ひ時雨の晴れる間休んでゐなされば、その内に誰ぞ道連の衆が出來ませう、マア悠りと煙草でも喫みなされ」

時に坂の上木、立隱れに唄聲の時雨を衝いて途切れ〳〵

關の地藏に
振袖着せて……
節の切れ目を、……ホ――
――ホ時ならぬ鳩の啼く音

などと一寸面白そうな處をぬいて見せてゐる、イヤ拔け目のない事

――（今月今日）――

△平安奠都記念祭を京都に行ふ（明治二八）△小野組破產す、一時財界に及ぼし處の影響が少くない（明治七）△河合曾良歿す、信州諏訪の人芭蕉の愛弟子である、其句閑寂、清雅頗る翁の体を得た後に翁の墓に詣でゝの句に

「おがみ伏し紅ゐ絞る汗ぬぐひ」と（寛永六）△始めて祿を定む（和銅四）△始めて巡査を置かる（明治四）△鴨綠江の戰（同治四）△

二七

講談

赤鞘安兵衛

東京　桃川燕二演
村田月光齋

（八一）

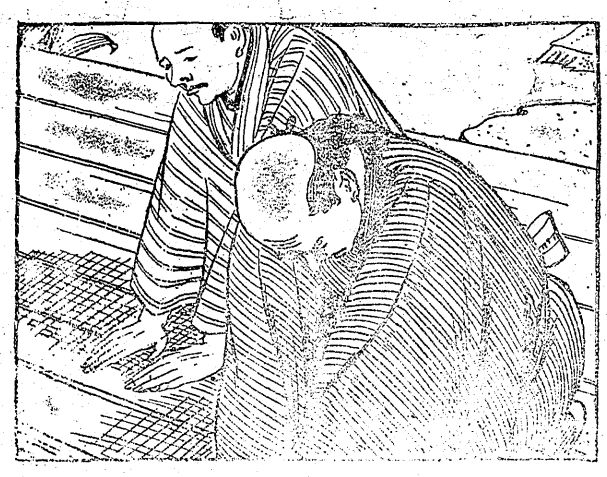
市兵衛は顏の色もなく――

「何にしても人間二人の命に拘る一大事、早くだんな樣をた起し申して呉れ――」

「市兵衛さん、た前さんは大番頭ちやないかね、人にそんな事を云ふより、自分で奥へ行つてだんな樣にた絶り申した方が早道だらう……」

「然うは思ふがね、うした譯か立つことができな、毒氣を抜かれた故で腰が變になつて終つた」……

「松藏どん、お前立つたらどうだ」……「御同樣さまでございます」……「イヤ早、店中大變な騒ぎ――ダガ、幾ら騒いだつて呼ばれて見れば行かぬ譯にはならない、市兵衛も松藏も死人の樣な面をして、恐る〳〵離れ座敷の緣側まで出た、板の上へべたり座り込み兩手を杖にして平蜘蛛の如く平臥張つた……「禿頭中へ這入れ、前へ出ろ」……「ウめ、萬事を嘘づくしにした其の嘘を吐くのを帳場格子の中から、マジ〳〵見ながら知らぬ顏の半兵衛で居たのは何ういふ量見か、斯樣な大家の取締りをするものは、假にも嘘を吐くのを聞……「酒は飲めぬと申すか……「酒も飲ます克明に毎日店く通つて給金を貰ふ定めし內福であらうな」……「何う仕りまして」……「隱すな、貴樣が內福だからとて金を貸せとは申さん、斯樣な大家へ度々出て手厚い馳走に預るのは氣の毒、貴樣の小屋で滿足な馳走もなく醉ひを盡すのも氣が變つて面白い拙者が參つたらば早速に酒を出せよ」……「へえ其處のところは何うも、相成る可くは御當家の方へ」……「ナニ、拙者に酒を振舞ふのは厭と申すか、左樣だと……「然るに長助始め、留守たす」……「ウム、家がある……「酒は飲めぬと申すか、好いそれでは一杯飲めつてゐるではないか、若殿――」……「手前は全くのカ



拈華微笑

◇

換發記念に勅語を奉揭し一家眷々服膺。最良摯な敎意ではある

◇

ハガキ一枚のホ　皇につかれても

◇

損。どつちみち虛言の一條も勘辨致さ早刈りが良さ相

◇

誠首ぬきで逐炭制限を勵行。之れこそ本當に塗炭の苦み

◇

第何回と謂ふよ間にし度い

◇

ームラン時計を射止めた得意

◇

ひたう存じます」――「あッはッはア貴樣の命を取ると誰が申した、其んな首ではだ」……「手前は通ひ番頭ではなく家もありません――」……「途中で逢つたら其處で奢るんだぞ」……「へエ――」……「兩人宜しいな」と申付けたぞ」安兵衛酒の呑場を矢鱈に殖やす。

家の一番々頭だと申すが、左すれば店の總取締りをしてゐるものであらうな」――

「ウ、ッヘエ」――「拙者が當家へ參つた節、夫れな値打ちがない。左樣に詫びる若殿が應對して、長助はるなら勘辨致し遣はすが併し貴樣其の年になるまで奉行致し居るのだから、定めし家があつて店へ通勤して居るのだらうな」……「へ居つたところを聽いて居た居るのだらうな」……「へらう」……「ウッ、ヘエ」

「然るに長助始め、留守たす」……「ウム、家がある

と申した人間が殘らず打揃つてゐるではないか、若殿――」……「手前は全くのカめ、拙者に一杯喰はせる爲ラ下戸でございまして、酒

映畫欄

宣傳映畫の製作

役所が映畫を利用することは盛んなものであるが最近はまた各諸官省が競爭の形で種々の映畫を製作してゐる、先づ鐵道省旅客課では「濃飛國境の秘境」を撮り次いで山口縣下の奇勝長門峽、南紀の白濱、深野瀧八丁の撮影を多忙を見せてゐる、觀光局でも京都の時代祭を撮り、內務省衛生局では「かせは萬病の元」を大日本衛生映畫部と共に撮つて文部省では募集映畫脚本を大會社に依頼して補作さべく準備を進めてゐる、東京市社會敎育課でも市の社會設備模樣の撮影計劃を立てゝ居り、內務省でも此の程社會設備映畫を完成して整理に多忙を極めてをりこの所に役所から現はれる新映畫はなか〳〵に多

東亞秋季三大新作品

東亞では近く佐々木味津太平記「本田美禪原作「都會」「南國太平記」「今期直木三十五原作「南國直木三十五、大佛次郎合作、後藤岱山監督の「八荒流騎隊」を封切るが更た

一番風流男」直木三十五原作「踊り子行狀記」の三大作「踊り子行狀記」を映畫化する事になつたが此の程監督は左の如く決つた

南國太平記、山口哲平監督オールスターキャスト・踊り子行狀記、後藤岱山監督木下双葉小山雪子小坂燿子青柳龍太郎、都一番風流男、仁科熊彦監督嵐寛壽郎頂駒子主演

フオツクス二映畫

ケオツクスのアーヴイング・カミングス監督ヴイクター・マクラグレン、ウキシザ・レヴエル」に「鐵骨エロ騷動」またミラード・ウエッブ監督スーキャロル、ジャック、マルホールエルン・タッシユマン主演「オ・ブレンデル、マーチヨリー・ホワイト等共演の「ザ・ゴールデン・カルホルニヤ」は「脚線價千金」とそれ〳〵日本題名を決行した

アパートの殺人

ルイ・ガスニエ監督がウイリアム・ボーイルを主役として製作しにバラマント映畫「アパートの殺人」は冤罪を雪がんとする脱獄囚彼をめぐる善惡二人の女性探偵等により刑務所生活を背景に醸し出される深刻なる人情劇で、メアリン・シリング、ナタリー・ムーアヘウド、レヂス・トウミイ等が助演してゐるがクララ・ボウの「高等戀愛術」と共に二十三日よりパ社系三館に封切られる

望月禮子が相手

帝キネに復歸した藤本登良男監督が市川百々之助主演で製作してゐる「男一匹胸の刄」の相手役は望月禮子と決まり藤定のお蝶の役長助にに執り成し方を願つて置いたのでございます。御覽の通り手前はよい年配で、餘命は幾千もありませぬ、命ばかりはた助けを願

夜診
胃腸科　內科　十二指腸病　專門部內科
產婦人病　淋病　皮膚病　專門部外科
松村胃腸科醫院
（平南町電話一〇七番）
療間

草新大歌舞伎來演
中村芝樂　中村小芝　中村芝好
三人兄弟大一座
田演……和平鶴雲
夫太……東光
……太夫竹本浪太夫……外數出名演
當ル十月二十二日午後五時花火合圖開場
御當地初御目見得ニ付
時節柄　入場料　大人二十錢　小人十錢
聚樂館

一圓十錢のフランス
マルソー會社元詰
マルソー、ブランク
マルソー、ルージ
生葡萄酒
優良にして安價賣行き飛ぶが如し
平二　西村屋藥舗（たはなし）三番

內科、小兒科　市原卯太郎
外科一般、婦人科　市原陸郎
外科、梅毒、淋疾　市原三三男
皮膚病
平町田町本通
市原醫院
（入院隨時）
電話一一四番

廣告

平町南町
大和田醫院
雪話一七〇番

武田バー
武田肉店
電三二番

皆樣をた待ちして居ります
座敷も增設になりました
是非
女給入用
四倉町本町

肉なべと松茸洋食
かん酒を……初めました

毎度御引立テ
御禮申上マス

差上げます〳〵、命ばかりはお助けを願ひます」……「へえッ、どうぢや」……

「御奇特過ぎます」……「いや早弱い野郎だ、殺すとは申さぬのに、命ばかりは〳〵と申す、それ程殺されぬ度いならば殺さぬ事もないが」――「ねッ、どうぞ其處のところを」……「若廢貴樣も酒を振舞うかどうだ」……「手前は通ひ番頭ではなく家もありません――」……「途中で逢つたら其處で奢るんだぞ」……「へエ――」……「兩人宜しいな」と申付けたぞ」安兵衛酒の呑場を矢鱈に殖やす。

毎度御引立てを厚く御禮申上奔
此度弊店儀時勢に伴へ來る十五日ヨリ値下を致しました。
支那そば　金十錢
しうまい　金十錢
わんたん　金十錢
右値段にて御客樣本意に御勉め致します。
尙出前は迅速に申上奔何卒御用命を
平町新川町
平樂亭
電話二九六番

生花敎授
池ノ坊流　生花を懸切叮寧に御敎授いたします、た遊びがてら御出で下さい。
平町五丁目十六番地
須藤まつの

平新川町十九
木村病院
電話一六四
產婦人科
院長木村寅次郎
女醫　木村コウ
內藏外科　整形外科　醫學士　松永憲一
藥局　東京藥學士　萩原駿二

良品廉賣に勝る商略なし
磐城セメント特約代理店
金物問屋　和洋銅鐵
久釜屋商店
磐城國平町五丁目
電話九番　九九番
振替貯金口座東京一〇九五六番
確實敏捷は久の生命なり

貸切は
他の追從を許さざる
破格最低料金の
磐城タクシーへ
平驛前
磐城タクシー
電話
四五四番

勝敗豫想投票

早慶野球戰

當選者決定

一等好間の白石修一君　三百餘名中幸運の三名

早大の復讐成るか、慶應ストレートで早大を一蹴するか、朗かに晴れ渡つた神宮球場に於いて行はれた十九日の早慶第二回戰こそ實に滿天下ファンの血を沸騰點以上に湧き立たせた、之れよりさき平町三丁目大谷時計店主催本社後援の早慶野球戰勝敗豫想投票は來るも來たり去る十五日の締切り迄に合計三百十六票中には數點の紅を交へてうら若い女性の應募もあると云つた優さ加減晴れの早慶戰を對象とした企劃であつた丈該豫想投票はまさに豫期以上の成功を收めた、審査は今二十二日午前十時から本社内に於て主催後援各代表及記者有志立會の上之れを開始し正解者左記十四名に對し抽籤により三名を當籤者と決定し豫告の通り各頭書の賞品を贈呈する事となつた

（正解者）　勿來町赤津庄兵衛方　村田隆、神谷村上神谷酒井利一郎、平町伊藤勇、同山田利夫、同大堀松吉方長谷川平八、同鈴木倉雄、同大坪章、渡邊村大字豊野小野清美、三坂村大字差鹽松崎貞久、植田町東京屋佐藤庄吉、平町山田ちよ方蛭田君代、平町佐藤久雄、同山田龍生、好間村忽滑社宅白石修一

一等賞　好間村古河社宅　白石修一

二等賞　勿來町赤津庄兵衛方　村田隆

三等賞　平町三丁目　佐藤久雄

各置時計一個宛

（當選當籤者は大谷時計店に於て賞品を受領され度し、尚ほ當籤以外の正解者にも粗末を呈すべし）

宮神治明

鎮座滿十年

記念切手を發賣

地方では平局丈け

記念スタンプ押捺

來十一月は恰も明治神宮鎮座滿十年に相當するを以て其筋では之れが記念として郵便切手を發行し且つ記念通信日付印を使用する事となつたが切手は一錢五厘及三錢の二種とし來月一日から發賣し日付印は一日から三日まで一二等及特定三等局（地方では平局丈け）に於て料金濟みの書狀及びハガキの引受印に使用するが書狀は其の希望を以て局の窓口に差出したものに限り尚ほ料金完納のハガキの引受に記念の目的を以て一錢五厘以上の郵便切手を貼付した物件に對しても消印の需に應ずるとの

トラホーム

檢診を勵行

平の執行日割

平町のトラホーム患者檢診は廿八日から來月十二日まで十六日間施行の醫師の手で行はれるが今年は特に患者が多い樣に聞られるが患者治療料金は規定の半額とする外更に役場から一部の補助をする事になつてゐるからこの節徹底的一掃をしたいと渡邊衛生係は語つ

工場關係者招集

平署の災害防止訓示

來月の安全週間

第三回安全週間は來月一日から一週間行はるので平署では危險防止の宣傳ビラポスター等を印刷し管内の各大小工場に配布する事になつた外各工場の代表者を召集し

一、工場に安全委員又は安全係を設け各作業部に協力して場内整頓をなし藥品危險物の貯藏取扱に注意し火災その他の事故防止に努める事

二、有光線使用する作業酸素作業類には保護眼鏡を使用せしめ有害なる粉塵、瓦斯、蒸氣の發散する場所に就業する者には適當のマスクを使用せしめる事

三、安全委員は協力安全檢査を實行し機械及設備の危險なる部分を修繕し適當なる豫防方法を講ずる事

四、安全週間中に於ける負傷者または疾病者にはなるべく毎日作業場内に掲示せしむる事等の諸施設により安全週間の趣旨を一般作業員に周知せしめこれに對する注意を喚起すべく講演會、ポスター標語の募集、災害統計、安全週間、趣意書、必得等を食堂、寄宿舍、作業場其他適當の場所に掲示し適當な宣傳方法により趣旨の徹底に努力する樣注意する筈であると

選手權競射

明平町で開催

大日本武德會支部郡山武德殿新築落成記念開殿式演武大會選手弓道豫選は廿三日午前十時から平町一丁目麻雀倶樂部裏弓道場で行はれる筈であるが參加者十六、七名に達する由

投槍

投稿歓迎

小作人同志よ

豐作のお蔭で米價は今將來十一月は恰も明治神宮鎮座滿十年に相當するを以て其筋では之れが記念として郵便切手を發行し且つ記念通信日付印を使用する事となつたが切手は一錢五厘及三錢の二種とし來月一日から發賣し日付印は一日から三日まで一二等及特定三等局（地方では平局丈け）に於て料金濟みの書狀及びハガキの引受印に使用するが書狀は其の希望を以て局の窓口に差出したものに限り尚ほ料金完納のハガキの引受に記念の目的を以て一錢五厘以上の郵便切手を貼付した物件に對しても消印の需に應ずるとの

てゐる日割次の如し

（二十八日）紺屋町　南町

（二十九日）長橋町　田町

（卅一日）舊城跡　鍛田

仲間町　（十一月一日）研町　（四日）五丁目　大工町　鐵道官舍

（五日）一町目　堤内　月見町　（六日）久保町　南

白銀町　（七日）二丁目

新川町　（八日）八幡小路

北白銀町　（十日）北目

胡麻澤　材木町　搔槍小路（十二日）鍛冶町　六七町目

內務技師踏査

縣土木課では八月中にあつた水に廿圓臺を割らんとしてゐる。豐作は喜びでなく、實に呪はれたる豐作といひたなくされる、今まで二俵の困るのは貧農だ、一町以下の自作兼小作だ、諸氏よ、

豐作は豐作でなければ先づ第一に無盡の掛金だ、借金の返濟や利息、何から何まで支拂ひを餘儀なくされる、今まで二俵の

豐作のお蔭で米價は今將來十一月は恰も明治神宮鎮座滿十年に相當するを以て其筋では之れが記念として郵便切手を發行し且つ記念通信日付印を使用する事となつたが切手は一錢五厘及三錢の二種とし來月一日から發賣し日付印は一日から三日まで一二等及特定三等局（地方では平局丈け）に於て料金濟みの書狀及びハガキの引受印に使用するが書狀は其の希望を以て局の窓口に差出したものに限り尚ほ料金完納のハガキの引受に記念の目的を以て一錢五厘以上の郵便切手を貼付した物件に對しても消印の需に應ずるとの

胡麻澤　材木町　搔槍小路（十二日）鍛冶町　六七町目

內務技師踏査

縣土木課では八月中にあつた水に廿圓臺を割らんとしてゐる。豐作は喜びでなく、實に呪はれたる豐作といひたなくされる、今まで二俵の困るのは貧農だ、一町以下の自作兼小作だ、諸氏よ、

豐作のお蔭で米價は今將來十一月は恰も明治神宮鎮座滿十年に相當するを以て其筋では之れが記念として郵便切手を發行し且つ記念通信日付印を使用する事となつたが切手は一錢五厘及三錢の二種とし來月一日から發賣し日付印は一日から三日まで一二等及特定三等局（地方では平局丈け）に於て料金濟みの書狀及びハガキの引受印に使用するが書狀は其の希望を以て局の窓口に差出したものに限り尚ほ料金完納のハガキの引受に記念の目的を以て一錢五厘以上の郵便切手を貼付した物件に對しても消印の需に應ずるとの

檢査を實行せよ

舊慣に囚はれず

早刈を實行せよ

各方面から觀て有益と

木名瀨穀檢所長は語る

平米穀檢査所、郡農會各關係者はこの程來稻の早刈奬勵に力めてゐるが未だ其の趣旨の徹底せぬ爲か本郡下では從來の習慣に囚られ殘暑の日を經過してゐるので米れたる質上からも勞力、數量共に於て昨年七月より本年

平米穀檢査所、郡農會各關係者はこの程來稻の早刈奬勵に力めてゐるが未だ其の趣旨の徹底せぬ爲か本郡下では從來の習慣に囚られ殘暑の日を經過してゐるので米れたる質上からも勞力、數量共に於て昨年七月より本年

檢査を實行せよ

舊慣に囚はれず

早刈を實行せよ

各方面から觀て有益と

木名瀨穀檢所長は語る

平米穀檢査所、郡農會各關係者はこの程來稻の早刈奬勵に力めてゐるが未だ其の趣旨の徹底せぬ爲か本郡下では從來の習慣に囚られ殘暑の日を經過してゐるので米れたる質上からも勞力、數量共に於て昨年七月より本年

乃木將軍書

教育勅語　額面

各學校で掲示

一般にも頒つ

石城郡校長會では過般勅語煥發四十週年記念事業の一として尋四以上の各學級に教育勅語の額面を掲示する事に決定したが右額面に就いては恰も帝國地方行政學會福島支部に於て乃木將軍の明治四十二年

常磐各社も無條件で

一割二分減賣行

從業員を整理せずに

來年末迄に貯炭一掃の確信

來十一月より來年六月迄二割二分

同七月より十二月迄二割

平均二割一分

常磐各炭礦に於ける送炭制限問題に就ては既報の如く各社の協議打合せに於ては多少の曲折はあつたが參國炭礦界の現狀は各地に於ける工場の閉鎖其他石炭需用の減少約二割と注せられ現狀を以て推移すれば今年末の貯炭は參國を通じて實に三百五十萬噸に上り更に明年末には恐らく六百萬噸を算するに至り其結果は參國の大小炭礦は悉く廢山休坑の運命に陷る事火を睹るよりも瞭かなものあるので此程度に深刻を極めてゐる當面の難局を打開するには事情のゆるす最大限度の犧牲を忍ばねばならぬと云ふ見地から二十日東京に於て國の補助をする事になつてゐるこの節徹底的一掃を

常磐各炭礦に於ける送炭制限問題に就ては既報の如く各社の協議打合せに於ては多少の曲折はあつたが參國炭礦界の現狀は各地に於ける工場の閉鎖其他石炭需用の減少約二割と注せられ現狀を以て推移すれば今年末の貯炭は參國を通じて實に三百五十萬噸に上り更に明年末には恐らく六百萬噸を算するに至り其結果は參國の大小炭礦は悉く廢山休坑の運命に陷る事火を睹るよりも瞭かなものあるので此程度に深刻を極めてゐる當面の難局を打開するには事情のゆるす最大限度の犧牲を忍ばねばならぬと云ふ見地から二十日東京に於て國の補助をする事になつてゐるこの節徹底的一掃を

セメント瓦の品質改良を計畫

大量の產業路擴張其他

四倉當業者考慮

四倉町に於ける セメント瓦製造業者十餘名は今年の趣旨の徹底せぬ爲か本郡下日を經過してゐるので米れたる質上からも勞力、數量共に於て昨年七月より本年

四倉町に於ける セメント瓦製造業者十餘名は今年の趣旨の徹底せぬ爲か本郡下日を經過してゐるので米れたる質上からも勞力、數量共に於て昨年七月より本年

乃木將軍書

教育勅語　額面

各學校で掲示

一般にも頒つ

石城郡校長會では過般勅語煥發四十週年記念事業の一として尋四以上の各學級に教育勅語の額面を掲示する事に決定したが右額面に就いては恰も帝國地方行政學會福島支部に於て乃木將軍の明治四十二年

常磐各社も無條件で

一割二分減賣行

從業員を整理せずに

來年末迄に貯炭一掃の確信

來十一月より來年六月迄二割二分

同七月より十二月迄二割

平均二割一分

常磐各炭礦に於ける送炭制限問題に就ては既報の如く各社の協議打合せに於ては多少の曲折はあつたが參國炭礦界の現狀は各地に於ける工場の閉鎖其他石炭需用の減少約二割と注せられ現狀を以て推移すれば今年末の貯炭は參國を通じて實に三百五十萬噸に上り更に明年末には恐らく六百萬噸を算するに至り其結果は參國の大小炭礦は悉く廢山休坑の運命に陷る事火を睹るよりも瞭かなものあるので此程度に深刻を極めてゐる當面の難局を打開するには事情のゆるす最大限度の犧牲を忍ばねばならぬと云ふ見地から二十日東京に於て國の補助をする事になつてゐるこの節徹底的一掃を

短歌

失業　唐木登志

土工夫の肌に馬肉の樣な感を受けて空腹を持ち歩く炎天に

○

職業紹介所のうめく失業者の目を見て自己を意識した

○

勢・資の對立然し空腹はそれをも無視しようとして居る

○

五錢の牛めしがこの上もないその美味その價値

○

夕日に照りつけられて居る長い姿一日の生產した疲勞だ

○

乳の出る大妙藥アリ　平五　山野邊藥局

ネオサンイン

遠近の山々は紅葉し始め、天氣のいゝ日曜や休日には町の人々は觀楓ピクニックに川前あたりへ出掛ける、この次の日曜などは川前附近は可なりの賑かさを豫想されてゐるが觀楓のた客樣達は、歸りには紅葉のいゝ枝を折つて土產に持つて來

美子孃で尙ほ同孃の獨奏もあると

改め同業者以外のものをして管掌せしめ品質の向上をはかり一面大量生產と販路の擴張を圖るべく一部に於て寄々協議中であると

屑繭整理

講習成績

一般頗る良好

石城郡養蠶同業組合では過般各町村に於て屑繭整理講習會を開催し二十一日を以て終了したが受習者數は左の如く之を前回並に各地の成績と比較すると極めて良好なるは繭價暴落に原因し今事と一般家庭工場に目醒めた結果らしく此の好成績に鑑み此成績を他の町村でも開催の筈

好間一九名、神谷一七、永戸三二、箕輪二二、磐崎一八、泉三〇、草野五四、勿來一八、平窪四九、上遠野五四

弄花盟人男

內二名は逃走

平町七軒町入江民藏方で昨廿一日午後二時頃同人始め今井一（五）外三名花札使月の賭博開張中平署員に檢舉されたが內二名は風を喰つて逃走目下嚴探中

福山商店賣出し

平町馬町大通り福山靴カバン店では廿來五週年記念として明二十三日より五日間豐玉印ゴム靴二千足の特價廉賣をなすと

植村女史獨唱

ドラマライック、ソプラノ植村輝子女史獨唱會はいはき新報社主催で二十四日午後二時から平第二小學校で開催するがピアノ伴奏は長島富

お茶の御用命は是非弊店へ

弊店は實家が靜岡本場で茶問屋を致して居りますので極く安くオイシイ眞の生一本のお茶を大勉强で御用命に應じます。

何卒御引立を願ひます。

靜岡本場　小笠銘茶

大角茶舗

平町搔槍小路（菊地自動車店前）

開業　五週年記念大廉賣

十月二十三日ヨリ　五日間

仝　二十七日マデ

破格を以て豐玉ゴム靴二千足限り大特價に呈供致し外何卒賣切れぬ內御早く〳〵

其の他革靴カバン類も破格廉賣

平町大通り役場前

豐玉印ゴム靴特約御為　福山靴カバン店

入院隨意（自炊の便あり）

X光線科　外科專門

平南町

上田外科醫院

電話一二九

病室完備

皆樣の精幸堂時計

修繕部

共存共榮をモットーとする

修繕料金　値下斷行

セーコー堂へ御用命の程願ます

平町土橋通り　精幸堂時計店

父常松儀　葬送の際は態々御會葬を辱ふし且つ御鄭重な御玉串料を賜はり難有奉拜謝候不取敢以紙上御禮申述度如斯に御座候

敬具

昭和五年十月二十二日

嗣子　三井文吉

親戚一同